

JENESYS2026 大学生訪韓団 団員募集要項

公益財団法人日韓文化交流基金は、日本国外務省と大韓民国外交部が主催する相互派遣事業の日本側事務局として、この度、「令和8（2026）年度大学生訪韓団」の団員を募集いたします。

本団の団員には、韓国市民との交流等を通じて、韓国の歴史や社会、文化等を学びながら、日本の大学生代表として、日本の魅力や日韓間における相互理解の促進につながるような情報の発信を積極的にしていただきます。また、当団は韓国滞在中に開催予定の「日韓交流おまつり2026 in Seoul」に参加し、日本を紹介するブース運営も行います。

事業概要

1. 主催機関

日本国外務省、大韓民国外交部

2. 実施機関

公益財団法人日韓文化交流基金、韓国国際交流財団

3. 日程

プレプログラム	出国日	帰国日
9月19日（土）	10月8日（木）	10月16日（金）

訪韓後プログラム（オンライン）	最終成果報告会（対面）
10月24日（土）午後	11月7日（土）終日

<プレプログラム>

内 容：趣旨・日程等の説明、講義（予定）、参加者顔合わせ等

時 間：午後（14時から4～5時間を予定）※時間は若干前後する可能性があります

場 所：オンラインツール「Zoom」を使用

<日韓交流おまつりブース準備>

応募時のエッセイで提案いただいたアイデアの中から2つを採用し、実際に「日韓交流おまつり2026 in Seoul」でブース運営を行うため、その準備を訪韓前にしていただきます。

団員選抜後、採用されたアイデアをもとにグループ分けを行い、その後は、グループリ

ーダーを中心にオンラインツール等を利用して自主的に集まる回数や準備方法、必要物品調達等をご検討いただきながら進めていただきます。詳細については、団員決定後にお知らせいたします。

4. 実施内容

訪韓中の日程編成及びそれに伴う手配等は、本事業の韓国側事務局である韓国国際交流財団が行います。

<日程例> ※日程は諸事情により変更が生じる場合があります。

10月	8日(木)	出国、オリエンテーション
	9日(金)	各種視察など
	10日(土)	日韓交流おまつり2026 in Seoul ブース運営活動
	11日(日)	表敬訪問、講義、同世代交流、各種視察、ホームステイ、大学訪問、成果報告会など
	12日(月)	
	13日(火)	
	14日(水)	
	15日(木)	
	16日(金)	帰国

※当団は「日韓交流おまつり2026 in Seoul」に参加し、日本を紹介するブースを運営します。

日韓交流おまつりについては、こちらをご覧ください。<http://omatsuri.kr/?lang=jp>

5. 募集人数 28名

6. 応募資格

- (1) 日本国籍を有する方、もしくは外国籍で日本の永住権を有し、日本の短期大学、4年制大学及び6年制大学の学部在籍していること。(外国籍で永住権を有する方は、応募フォームに永住権を証明し得る公的証明書のコピーを添付してください)

※日本国籍の方でも正規留学生として海外の大学に在籍している方は対象外となります。

※大学院生の方は対象外となります。

- (2) 訪韓時に30歳以下であること。
- (3) 訪韓前日までに韓国に継続して20日以上滞在経験がないこと。(短期留学も含む)
- (4) 9月19日(土)のプレプログラム、訪韓日程9日間、全10日間すべての日程に参加し、且つ、訪韓後に予定されている交流プログラムにも参加できること。

※10月24日(オンライン)、11月7日(東京都内にて対面)に韓国の大学生との交流プログラムを実施。

- (5) 韓国滞在中に実施される「日韓交流おまつり 2026 in Seoul」の会場におけるブース運営・ボランティア活動、及び渡韓前の事前準備に積極的に取り組めること。
(浴衣等の和装をお持ちの方は、おまつり当日、和装での活動をお願いする予定)
- (6) 過去に日本政府の派遣プログラムに参加経験がないこと。

【該当プログラム例】

JENESYS（日韓高校生交流キャンプなどの当基金企画競争公募事業含む）、
カケハシ・プロジェクト、MIRAI Program、日露青少年交流事業、
Juntos!!、訪中団、内閣府青年国際交流事業、SGH 派遣、
トビタテ！留学 JAPAN、日本語パートナーズ、日韓高校生交流事業など

- (7) 交流に必要な英語、もしくは韓国語の語学能力を有する方。
※語学レベルは目安であり、資格の有無は問いませんが、語学資格をお持ちの方は応募フォームに証明書のコピーを添付してください。

【語学レベルの目安】

英検 2 級以上、TOEIC（IP 可）500 点以上、TOEFL iBT 50 点以上、
TOEFL ITP/PBT 470 点以上、ハングル検定 3 級以上、TOPIK3 級以上 など

- (8) 日本の学生代表として、日本の魅力を積極的に伝え、SNS（ブログ、Instagram、Facebook、YouTube 等）を活用して積極的に情報発信ができること。
- (9) 団員決定後、当基金が課す課題に取り組むことができること。
- (10) LINE、Kakao Talk 等に登録し、当基金や他の団員とのやりとり（グループ含む）が可能であること。
- (11) 訪韓中・帰国後を含め、当基金及び外務省が行う定期的なアンケートへの協力が可能であること。
- (12) 健康面を含め自己管理が可能であること。
- (13) 訪韓に支障をきたすような疾患や極度の乗り物酔いがないこと（韓国国内は長距離バスでの移動になるため）。また、持病・アレルギー等、健康状態に不安がある場合は事前に専門医等に相談し、適切なアドバイスを受けること（内容によっては韓国側関係機関との協議が必要となるため、参加可否につきましては別途相談させていただきます）。
- (14) 帰国後も訪韓団での経験について、所属先や公共の場において報告、新聞等への寄稿、または動画・ポスター等を制作し、SNSを活用して積極的に情報発信ができること。
- (15) 帰国後は大学生訪韓団アルムナイ（同窓会）の一員となることを承諾し、日韓交流の企画・運営等に積極的に参加すること。
- (16) 旅券（パスポート）を取得した上で 2026 年 7 月 17 日（金）までに当基金に提出が可能なこと。

※団員決定後、応募内容に虚偽が判明した場合や応募資格に欠格が生じた場合、また、提

出物等の締め切りを守っていただけない場合は参加をお断りさせていただきますので予めご了承ください。

7. 経費負担

<実施機関負担>

- ・日韓往復航空運賃（空港諸税、燃油特別付加運賃、航空保険特別料金等を含む）
 - ・韓国における滞在費（公式日程中の交通費、食費、宿泊費、視察に係る入場料等）
 - ・「日韓交流おまつり 2026 in Seoul」への出展費用
 - ・以下の補償による海外旅行保険掛け金
- | | | | |
|-----------|---------|--------|---------|
| 傷害死亡・後遺障害 | 3、000万円 | 傷害治療費用 | 1、000万円 |
| 疾病治療費用 | 1、000万円 | 救援者費用 | 300万円 |
| 賠償責任 | 5、000万円 | | |

<参加者負担>

- ・自宅から出発空港まで、帰着空港から自宅までの交通費（出発・帰着空港は羽田もしくは成田空港を予定）※途中合流・離脱は一切認められません。
- ・フライト時間により出発日前日及び帰国日に日本国内で宿泊が必要な場合の宿泊費
- ・旅券（パスポート）を新規取得または更新する際の経費
- ・韓国滞在中にパスポートを紛失した際の臨時または再発行手続きにかかる費用（写真代、申請費、移動交通費、延泊宿泊代等、付随して発生する費用）
- ・滞在中、やむを得ない個人的な事情により帰国便を変更する場合の変更手数料や新たに購入する場合の航空券代、韓国国内の帰国空港までの交通費、延泊宿泊代等
- ・上記の海外旅行保険の適用外と判断された場合や限度額を超えた場合の経費
- ・公式日程中、訪問先へお礼として贈る記念品代（一人あたり1、000円程度）
- ・電話代、通信料、Wi-Fi 機器等の経費（訪韓中にスマートフォンで電話やインターネットを使用する方は各自でWi-Fi ルーターやeSIM等をご準備ください）

8. 個人情報の扱いに関して

- （1）個人情報については、公益財団法人日韓文化交流基金の「個人情報の保護に関する方針（プライバシー・ポリシー）」に則り、厳正に取り扱います。
- （2）提出された個人情報は、本事業の実施（参加者の募集・選定を含む）のために使用します。
- （3）プログラム実施中及び実施後のアンケートへの回答は、本事業の報告・広報及び今後の事業の向上等のために使用することがあります。
- （4）プログラム実施中、記録のために撮影・録画を行います。撮影した写真や動画を本事業の報告・広報のために使用することがあります。

9. 応募方法

以下の書類をご準備いただき、応募フォームからご申請ください。

【1次選考】

(1) 応募自由記述文

テーマ1 「私と韓国」というテーマでご自身の体験談や意見等を織り交ぜて作成してください（1000字以内）。

テーマ2 「日韓交流おまつり2026 in Seoul」において、日本を紹介することを目的にブース出展を行います。そこで、どのようなブースを出展したいか、出展内容のアイデアを1つ挙げ、その理由を分かりやすく、簡潔に説明してください（300字以内）。運営条件は下記の通りです。

◆ブース運営条件

①人数編成：14名（前半7名、後半7名）

②予算：2万円

③ブース運営時間：11：00～18：30

④ブース面積：3m（縦）×3m（横）×2.4m（高さ）

⑤下記のブースは出展できません

- ・飲食物を扱うもの、物品販売、大きな音を出すようなもの、アニメや音楽等で肖像権や著作権に抵触する可能性のある出し物、刃物等の鋭利なものや危険物を使用する出し物
- ・他団体のブースと内容が重なる可能性のある下記のプログラムも出展できません（浴衣・着物着付け、縁日、折り紙、書道）

※上記に記載した「出展できないプログラム」をアイデアとして提出した場合は審査対象外となりますので、お気をつけください

使用可能な備品	サイズ（cm）	個数
1. 受付テーブル	100×50×75	1
2. 折りたたみテーブル	180×60×75	2
3. パイプ椅子	-	10

【過去実施例】和柄のしおり作り、日本のマナー&文化クイズ、和紙の折り染め体験、災害時の被災者の知恵紹介、水引作り、トントン相撲、うちわ作り等

(2) 学生証（両面コピー）※有効期限が切れている場合は無効となります

(3) 語学能力を証明するもの（コピー）※資格を有する方のみ

(4) 永住権を証明し得る公的証明書（コピー）※外国籍で永住権を有する方のみ

※上記(2)(3)(4)はPDFファイルに加工し、応募フォームからアップロードしてく

ださい。

【2次選考】

1次選考通過者の方を対象に、以下の日程にてZoom上で1グループあたり25分程度の集団面接を実施します。

※応募時にご入力いただいた面接希望日時は学校の試験や就職活動などの事情を含み一切変更できませんので、スケジュールをよく確認の上、選択してください。

※二次選考受験に際して大学等の外部機関宛の証明書等は発行しませんので、あらかじめご了承ください。

(面接候補日)

- ・6月8日(月) 10:00～12:30、14:00～16:30
- ・6月9日(火) 10:00～12:30

10. 応募締切日

＜1次選考応募締切日時＞ 令和8年5月13日(水) 17:00

※電子メールでのご応募や、応募締切日時までに全ての提出物が揃わない場合は不受理となりますのでご注意ください。

※応募フォームを送信すると整理番号が登録メールアドレス宛に自動送信されます。整理番号が空欄となっている場合やメールが届かない場合は必ず応募締切日時までにお問合せください。締切後の整理番号のお問合せには応じられませんので、お気をつけください。

※応募締切日時直前に応募し上記のようなエラーが出た場合でも、締切日時後のお問い合わせには応じることができませんので、余裕をもってお申込みください。

11. 選考・決定

1次選考の結果は6月2日(火)まで、2次選考の結果は6月19日(金)までに当基金ホームページにて発表し、通過された方にのみ個別にメールにてご連絡します。選考過程及び選考結果やその理由等に対するお問い合わせには、一切お答えできませんので予めご了承ください。(参加者決定の発表は整理番号にて行いますので、必ずお手元にお控えください)。

＜お問い合わせ先＞

公益財団法人日韓文化交流基金 大学生訪韓団担当

〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町2-21-2 プライム水道橋ビル5階

Email: haken(a)jkcf.or.jp ※お問い合わせの際はメールアドレスにご連絡ください。

※メール送信時には(a)を@に変えて入力してください。